

MAGIC-P strategy 包括的栄養管理について

(シリーズ第2回 全6回)

栄養サポートチームでは本通信で勉強会の概要をお伝えし、より多くの方々に栄養管理について関心を持っていただきたいと考えております。

今回の講師は前回に引き続き、救命救急センター山口順子医師 (NSTディレクター) でした。

～Micronutrient (微量元素)の重要性について～

リン(P)の役割; エネルギー通貨である**ATP**の構成成分です。

不足すればすべての細胞が機能不全となります。

また**CPK**の構成にも必要で、不足すれば筋の活動を障害します。

このケースに急速にエネルギーを補給していいか?

Refeeding syndromeで死に至る可能性が高い!

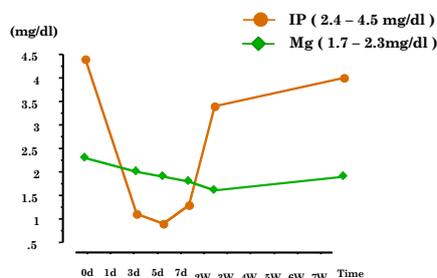


Fig. 無機リン、マグネシウムの推移

適正なビタミン、ミネラルの補充を。

ビタミンB1、カリウム、リン、マグネシウムなど

Refeeding syndrome

- 慢性的飢餓状態の患者に栄養補給を行うことで生じやすい症候群
- 慢性的飢餓状態の患者は、主なエネルギー源として遊離脂肪酸とケトン体を利用することに適応している
- 大量の炭水化物を急速に再開すると、低リン酸血症、低カリウム血症、低マグネシウム血症のような代謝異常を引き起こすことがある
- **低リン酸血症はrefeeding syndromeの特徴**である
- 血液学的障害 → 酸素解離曲線の異常
- 神経学的障害 → 高次機能障害
- 呼吸循環器障害
 - 増加したインスリンは、体内にナトリウムを貯留させる作用があるため、水分貯留による心不全や肺水腫を引き起こす

シリーズ第2回「病」に克つための栄養管理
 包括的栄養管理 MAGIC-P STRATEGYとは? スライドより

特に低栄養の症例へ栄養療法をおこなう場合

- ◆ (1ヶ月に1回)アルブミン 半減期約21日
- ◆ (1週間に1回)プレアルブミン(トランスサイレチン) 半減期約2日
- ◆ (1週間～10日に1回)コリンエステラーゼ 半減期約11日
- ◆ (随時)無機リン、マグネシウム

栄養代謝動態を把握するためのアセスメントを同時におこないましょう

次回日時: 10月8日(木) 17時30分～

場所: 医学部 第一講堂

演題 MAGIC-P strategy (シリーズ第3回)

講師 救命救急センター

山口 順子医師 (NSTディレクター)